

新 鹿兒島事情

馬車人力車の往返は其奥の雷う  
 思ふ程稲妻も瓦斯燈の光り尊に  
 開化の御代去一月廿一日と三菱會社  
 の名も高き心の内も赤龍丸鹿兒島縣下  
 の櫻島其向ふや製造所より被弾藥  
 を積みあふも高水月一日と必残の彈藥  
 積み込んと氣合せきた人の用意の抗  
 け不意に士族の押寄せ来り被弾藥  
 を悉く運び返せと争ひの心の程も蒸  
 氣せん併し決して彈藥を奪ひ取  
 りたるともへはつべとや何れも  
 鎮靜の色と見せし風説の  
 信しつゝまこと書つゝとあつた  
 モのまは

逸見十郎  
 野村十郎太  
 西々小平



西南戦争錦絵 寄別8-5-1-1

04-052

国立国会図書館







見玉八之進

陸軍士官

彫録

西南戦争錦絵 寄別8-5-1-1

04-053

国立国会図書館







吉田清親

本形 三十一日 夏甲丁四ツ子  
六子 小林清親画 淡川 清吉板

西南戦争錦絵 寄別8-5-1-1

04-054

国立国会図書館

